# イチ流

大島町立さくら小学校
3学年　学年通信
令和7年　5／22　No. 15
3年担任　伊藤　貴之

## 保護者会Q&A

Q1　家では言葉づかいが悪くて困っています。学校では、どうでしょうか。

A1　言葉づかいは決していいとは言えません。それは大人との距離が近いことも理由の一つかもしれません。これはとてもいい面だと思っています。会話で使う言葉は、TPOに応じた使い分けができることのほうが大切であると考えています。

Q2　家での教育、食事、想像力

A2　家での教育。今のままで十分です。子供たちはとてもいい表情、いい笑顔で登校しています。ご家庭でたくさんの愛情を受けている顔をしています。今のまま、褒める、叱る、怒る、悲しむ。たくさん伝えてください。食事。マナーについては給食の時間にも指導しています。お皿はきれいに。食べながら歩くな。なるべく完食。よくできていると思います。想像力。子どもの「なぜ？なんで？」の気持ちをチャンスに。まずは知的好奇心を伸ばしましょう。

Q3　体力テストの結果はもらえますか？

A3　用紙での配布はありませんが、ネットから見ることになります。

Q4　漢字を定着させるコツはありますか？

A4　やはり活用。今年は書くことに力を入れていきますので、そこで活用させます。

Q5　失敗を恐れるタイプの子にはどうチャレンジさせた方がいいのか？

A5　小さな失敗経験からの成功体験を積ませること。３年生では一人１リーダー制を行います。そこで経験させます。

Q6　本人は学校で宿題をやってきたという日もあるが、果たして本当？

A6　児童によっては、授業中に終わらせている子もいると思います。宿題に関しては、すべて学校に任せてください。内容について観てくださるのはとてもありがたいです。しかしながら、やったかやっていないかについては確認については必要ありません。担任が必ずチェックします。

Q7　片付けができない

A7　整理整頓してよかったという体験や人の目をきにするなど、内的・外的な要因が必要です。一見散らかっていても本人は何がどこにあるかを把握している場合もあります。

Q8　人の話を聞いていない

A8　本当に聞いていない。聞いていないと困る、恥をかくなどの負の経験から聞く意識を向上させていきます。

Q9　勉強の仕方（自宅学習）が分からない

A9　家庭学習については今後工夫をしていきます。こうご期待！！